# 損益の状況(単体)

業務粗利益、実質業務糾	益、コア業務約	純益、コア業務	純益(除く投資	<b>資信託解約損益</b>	)、業務純益	(単位 百万円)
種類	2018年度中間期			2019年度中間期		
性 規	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
資金運用収支	7,657	286	7,944	7,283	185	7,468
役務取引等収支	287	2	289	251	1	253
その他業務収支	216	11	227	168	7	175
業務粗利益	8,161	299	8,461	7,703	194	7,898
業務粗利益率	1.19%	2.15%	1.23%	1.10%	1.31%	1.13%
実質業務純益			2,079			1,443
コア業務純益			1,909			1,253
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)			1,620			942
業務純益			2,079			1,406

- (注) 1. 国内業務部門は国内店の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引であります。ただし、円建対非居住者取引等は国際業務部門に含めております。
  - 年間日数 -----×100 業務粗利益 2. 業務粗利益率= 養金運用勘定平均残高 期中日数
  - 3. 実質業務純益は、貧出金・有価証券・預金などの利息収支である「資金運用収支」、為替・証券関連などの「役務取引等収支」、債券や外国為替等の売買損益などの「その他業務収支」の3項目を合計した「業務粗利益」から「経費(除く臨時処理分)」を控除したものです。株式の売却益や償却などの臨時損益は、実質業務 純益には含まれておりません。
  - 4. コア業務純益は、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券関係損益計上前の業務純益で銀行の本来業務から得られる利益を表すものです。 5. コア業務純益(除く投資信託解約損益)は、コア業務純益から「投資信託解約損益」を控除したものです。

  - 6. 業務純益は、実質業務純益から「貸倒引当金繰入額(一般)」を控除したものです。

## 資金運用・調達勘定平均残高、利息、利回り

(単位 百万円)

#### 国内業務部門

種類	2018年度中間期			2019年度中間期		
	平均残高	利息	利回り	平均残高	利息	利回り
資金運用勘定	(26,011) 1,365,622	(4) 7,914	1.15%	(27,949) 1,387,943	(5) 7,532	1.08%
資金調達勘定	1,385,287	256	0.03%	1,438,851	248	0.03%

- (注) 1. 資金運用勘定は無利息預け金の平均残高(2018年度中間期64,851百万円、2019年度中間期95,190百万円)を、資金調達勘定は金銭の信託運用見合額の平均残高 (2018年度中間期7,980百万円、2019年度中間期7,999百万円)及び利息(2018年度中間期1百万円、2019年度中間期1百万円)を、それぞれ控除して表示し ております。
  - 2. ( ) 内は国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の平均残高及び利息(内書き)であります。

#### 国際業務部門

種類	2018年度中間期			2019年度中間期		
	平均残高	利息	利回り	平均残高	利息	利回り
資金運用勘定	27,793	300	2.15%	29,658	200	1.35%
資金調達勘定	(26,011) 27,822	(4) 13	0.09%	(27,949) 29,675	(5) 15	0.10%

- (注) 1. 資金運用勘定は無利息預け金の平均残高 (2018年度中間期2百万円、2019年度中間期2百万円) を控除して表示しております。
  - 2. ( ) 内は国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の平均残高及び利息(内書き)であります。

#### 合計

種類	2018年度中間期			2019年度中間期			
	平均残高	利息	利回り	平均残高	利息	利回り	
資金運用勘定	1,367,404	8,209	1.19%	1,389,652	7,727	1.10%	
資金調達勘定	1,387,099	265	0.03%	1,440,577	259	0.03%	

- (注) 1. 資金運用勘定は無利息預け金の平均残高 (2018年度中間期64,853百万円、2019年度中間期95,192百万円)を、資金調達勘定は金銭の信託運用見合額の平均残高 (2018年度中間期7,980百万円、2019年度中間期7,999百万円)及び利息(2018年度中間期1百万円、2019年度中間期1百万円)を、それぞれ控除して表示し ております。
  - 2. 国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の平均残高及び利息は、相殺し記載しております。

役務取引の状況						(単位 百万円)	
<b>∓</b> ₩5	2018年度中間期			2019年度中間期			
種類	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計	
役務取引等収益	1,145	6	1,151	1,099	5	1,104	
役務取引等費用	858	3	862	847	3	851	

## 受取利息・支払利息の増減

## 国内業務部門

種類	2018年度中間期			2019年度中間期		
	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
受取利息	203	△215	△ 11	121	△503	△382
支払利息	8	△ 26	△ 18	9	△ 16	△ 7

## 国際業務部門

種類	2018年度中間期			2019年度中間期		
性 規	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
受取利息	51	83	134	12	△112	△ 99
支払利息	3	△ 1	2	0	0	1

## 合計

種類	2018年度中間期			2019年度中間期		
種類	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
受取利息	210	△ 89	121	123	△605	△482
支払利息	8	△ 25	△ 17	9	△ 15	△ 6

<sup>(</sup>注) 1. 残高及び利率の増減要因が重なる部分については、利率による増減要因に含める方法によっております。 2. 受取利息・支払利息は、国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の利息を相殺して記載しております。

営業経費の内訳 (単位 百万円					
種類	2018年度中間期	2019年度中間期			
給料・手当	3,465	3,497			
退職給付費用	148	65			
福利厚生費	122	125			
減価償却費	380	367			
土地建物機械賃借料	145	154			
営繕費	61	55			
消耗品費	108	131			
給水光熱費	56	58			
旅費	35	41			
通信費	154	145			
広告宣伝費	87	96			
租税公課	367	361			
その他	1,336	1,358			
計	6,470	6,459			

<sup>(</sup>注) 中間損益計算書中「営業経費」の内訳であります。

その他業務収支の内訳 (単位 百万円)							
種類	20	18年度中間	期	2019年度中間期			
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計	
外国為替売買損益	_	11	11	_	7	7	
商品有価証券売買損益	0	_	0	0	_	0	
国債等債券関係損益	170	_	170	189	_	189	
その他	46	_	46	△ 21	_	△ 21	
合 計	216	11	227	168	7	175	